
CentreCOM® AT-TSシリーズハブ ファームウェアバージョンアップについて

この度は、AT-TS シリーズハブをお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
本書は、ファームウェア (Omegaソフトウェア) のバージョンアップにおいて修正された内容を、
お客様にお知らせするものです。
最初に本書をよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 バージョン 4.1.J7 で修正された項目

ファームウェアバージョン 4.1.J6 から 4.1.J7 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

セキュリティー機能を使用している場合、エラーパケットを受信したあと、正常なパケットを受信しても MAC アドレスを学習しなくなることがありましたが、これを修正しました。

2 バージョン 4.1.J6 で修正された項目

ファームウェアバージョン 4.1.J5 から 4.1.J6 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

セキュリティー機能を使用しているときにコリジョンが連続して発生した場合、まれに、未登録の MAC アドレスからのデータ受信と誤認識してセキュリティー機能が働くことがありましたが、これを修正しました。

3 推奨事項

セキュリティー機能を使用する場合は、1つのポートに1つの端末を接続した環境でお使いになることを推奨いたします。